

愛知県言語聴覚士会

# ブロック制導入説明会日程

9月29日（金）東尾張地区 瀬戸陶生病院

（長久手市、愛知郡（東郷町）、瀬戸市、尾張旭市、日進市、丹羽郡（大口町・扶桑町）、春日井市、西春日井郡豊山町、小牧市、犬山市）

10月13日（金）西三河地区 宇野病院

（岡崎市、豊田市、みよし市、額田郡幸田町、安城市、刈谷市、碧南市、高浜市、西尾市、知立市）

10月26日（木）東三河地区 豊川市民病院

（豊橋市、蒲郡市、新城市、豊川市、田原市、北設楽郡（設楽町・豊根村・東栄町）

11月10日（金）西尾張地区 一宮西病院

（一宮市、稲沢市、江南市、岩倉市、清須市、北名古屋市、津島市、愛西市、弥富市、あま市、海部郡（大治町・蟹江町・飛島村）

11月24日（金）名古屋地区 鵜飼リハ病院

（名古屋市内、知多地区）

19時30分～21時

無料・申し込み不要

## 【内容】

- ・ネットワークづくりをすすめる背景
- ・ネットワークがあるメリットについて①（急性期～回復期～生活期までの症例検討）
- ・ネットワークがあるメリットについて②（管理業務など情報交換 介護予防への対策）
- ・今後の県士会の役割について 3士会で行っている事業報告
- ・グループワーク（ネットワークがあることでできることについて）

## STの未来を真剣に考える！

今年度は総合事業が本格的にスタートするなど、各市町村で地域包括ケアシステムの構築に向けて取り組みがはじまっております。リハ専門職であるSTにおいても、地域で専門性を発揮するために、法人単位ではなく地域単位での活動が求められます。

その活動を推し進めるためには各地域でのネットワークは欠かせません。

今年度から愛知県言語聴覚士会ではブロック制の導入を行い、地域で言語聴覚士が活躍できるネットワークづくりを目的に事業を行います。

今、STの本気が試されています！